



■取締役 在宅医療事業責任者

看護師 渡邊裕子

## ■ご挨拶

現代社会、家族構成は多様化し、機能もニーズも実に個性的な時代になりました。それでも、人には誰でも平等に、病気や障がい、又は老齢により日々の生活に援助が必要となる時が必ず訪れます。家族単位で見たときには、家族の一員が要介護状態になると、他の誰かに「介護」という新たな役割が追加され、夫婦間や家族間の関係は微妙に変化していきます。しかし、家族の一人ひとりが今日という日、今という瞬間に向き合い、自分の人生のひとつコマひとつコマを乗り越えようとする姿勢は、人としてより良く生きたいという意味であり、何より貴重です。

在宅療養生活では、医療で健康を支え、介護で生活を支えます。そして、“看護”がその医療と介護の橋わたし役となり、専門性を活かして療養者様とご家族に寄り添います。私たちは、療養者様・ご家族様と共に、人生の“点”ともいえるその時、その時に叡智を尽くし、豊かな絆の“線”となるよう、地域の皆様に安心・安全・安楽を兼ね合わせた在宅医療と介護のサービスを提供いたします。

そして、この事業を通して、在宅サービスを提供する私たち自身もまた、人としてより大きく、専門職としてより深く成長していくことを、何より“人生の宝”と考えております。

## ■コンセプト

療養者様お一人おひとりの“私らしい在宅療養生活”の実現  
と  
“在宅サービスを提供する私たちの自己実現”

- ◆訪問看護ステーション すまいりい H25.3月1日開設
- ◆訪問介護ステーション すまいりい H25.5月1日開設予定
- ◆居宅介護支援事業所 すまいりい 順次開設予定

- ◇意思決定への支援
  - ↳ \*療養者様とご家族の主体性を尊重し、生活者のQOLを優先した支援
- ◇専門性の高いスキルに基づいた実践
  - ↳ \*薬剤師、看護師、理学療法士・作業療法士、介護福祉士等が連携しながら個別的なニーズに対応
- ◇地域に密着したシームレスな連携
  - ↳ \*地域の多職種チームの一員として、在宅医療・介護のサービスを継続的に提供
- ◇療養の場の移行に伴う援助
  - ↳ \*個別的な状況に対応できる療養生活の場の提供と継続的なサービスの提供

- ◆H25.10月“サービス付高齢者向け住宅”開設予定